



未来は、ミルクの中にある。

雪印メグミルク

証券コード 2270

個人投資家様向け 会社説明会



2015年11月

1

本日のご説明内容



未来は、ミルクの中にある。
雪印メグミルク

1. 会社概要・沿革

2. 事業内容

3. 中期経営計画（平成26年度～平成28年度）

4. 業績の状況

5. 株主・投資家のみなさまへ

2

1. 会社概要・沿革

2. 事業内容

3. 中期経営計画（平成26年度～平成28年度）

4. 業績の状況

5. 株主・投資家のみなさまへ

3

会社概要

1	商号	雪印メグミルク株式会社 MEGMILK SNOW BRAND Co.,Ltd.
2	設立年月日	平成21年10月1日
3	本店所在地	(本社)東京都新宿区本塩町13番地 (登記上本店)北海道札幌市東区苗穂町6丁目1番1号
4	資本金	200億円
5	従業員数	4,860名(連結、平成27年9月30日)
6	上場取引所	東京証券取引所、札幌証券取引所
7	代表取締役社長	西尾 啓治



4

沿革① 創立と商品の歴史

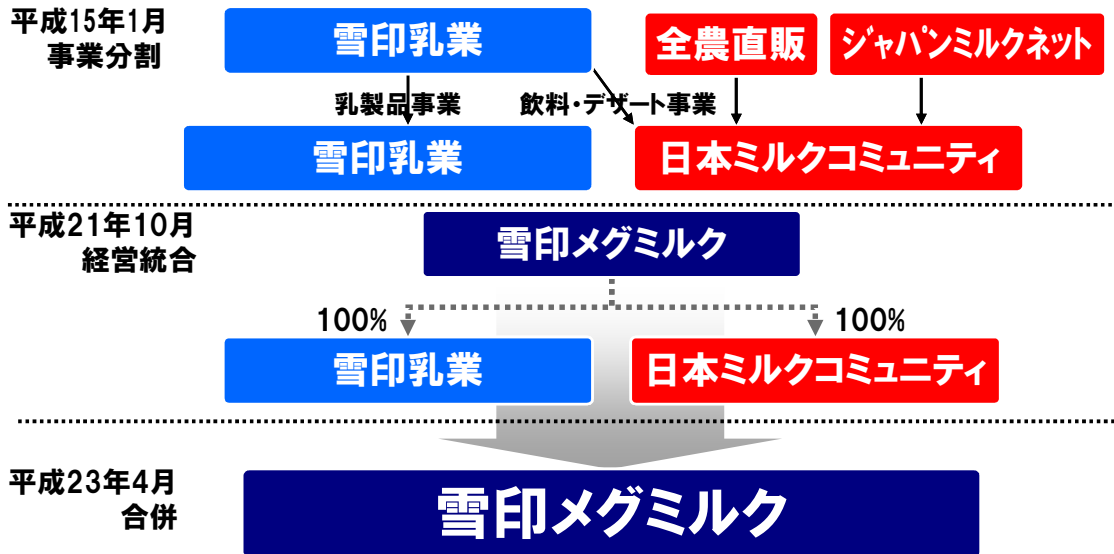
- 大正14年 (1925年) 「北海道製酪販売組合」創立 バター製造を開始
- 昭和25年 (1950年) 雪印乳業(株) 発足
- 昭和29年 (1954年) 「雪印6Pチーズ」発売開始
- 昭和37年 (1962年) 「雪印スライスチーズ」発売開始
- 昭和43年 (1968年) 「雪印ネオマーガリンソフト」発売開始
- 昭和54年 (1979年) 「雪印ナチュラル(プレーンヨーグルト)」発売開始
- 昭和55年 (1980年) 「雪印ストリングチーズ(現さけるチーズ)」発売開始
- 平成5年 (1993年) 「雪印毎日骨太(乳飲料)」発売開始
- 平成19年 (2007年) 「雪印北海道100ブランド」立ち上げ
- 平成26年 (2014年) 「雪印メグミルク牛乳」発売開始



日本の乳製品のパイオニアであり、数々のロングセラー商品を生み出し、今でもご愛顧いただいております。

沿革② 2つの事件

- 平成12年6月 雪印乳業食中毒事件
- 平成14年1月 雪印食品牛肉偽装事件
- 平成15年1月 事業分割



平成23年(2011年)4月に、雪印乳業と日本ミルクコミュニティが合併して、雪印メグミルクが誕生しました。

2つの事件を受けて①

食の責任を強く認識し、果たしていくことを誓う日の活動 ～雪印の事件を風化させない～

- 毎年、2つの事件が発生した6月と1月に実施しています。
- 社外有識者による講演、品質に関する理解度テストの実施、食中毒事件当時の報道番組の視聴などを実施してきました。
- 今年の6月は、事件未経験者も含め、会場の参加者が隣同士（2～3名）で意見交換するなど充実した活動となりました。



7

2つの事件を受けて②

企業倫理委員会

3つの専門部会

品質部会

消費者部会

表示部会



経営における透明性の確保と、社外からの監視機能の強化、環境の変化に即応できる経営体制の確立を柱に企業価値を向上させていくことを基本方針としています。

8

私たちの使命

消費者重視経営の実践

酪農生産への貢献

乳(ミルク)にこだわる

コーポレートスローガン

未来は、ミルクの中にある。

企業理念は、3つの「私たちの使命」と「コーポレートスローガン」で構成されています。

9

1. 会社概要・沿革

2. 事業内容

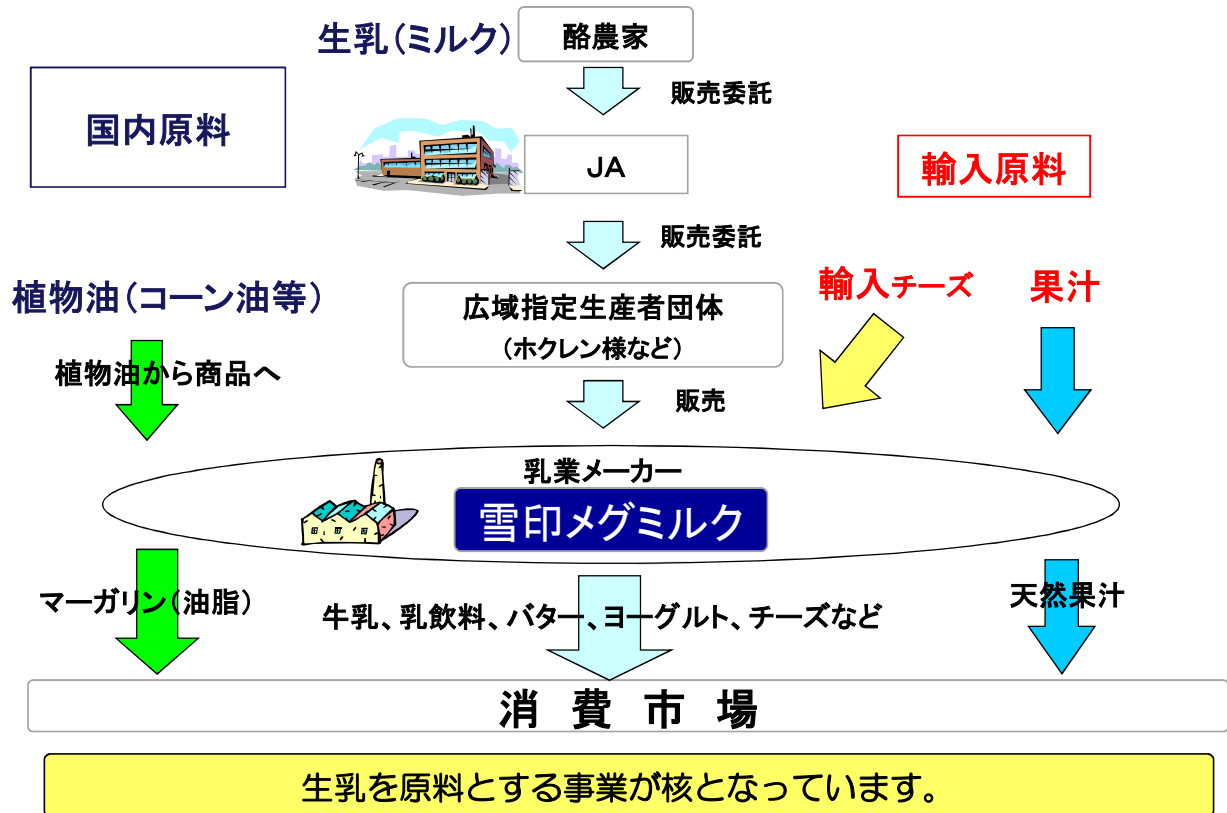
3. 中期経営計画（平成26年度～平成28年度）

4. 業績の状況

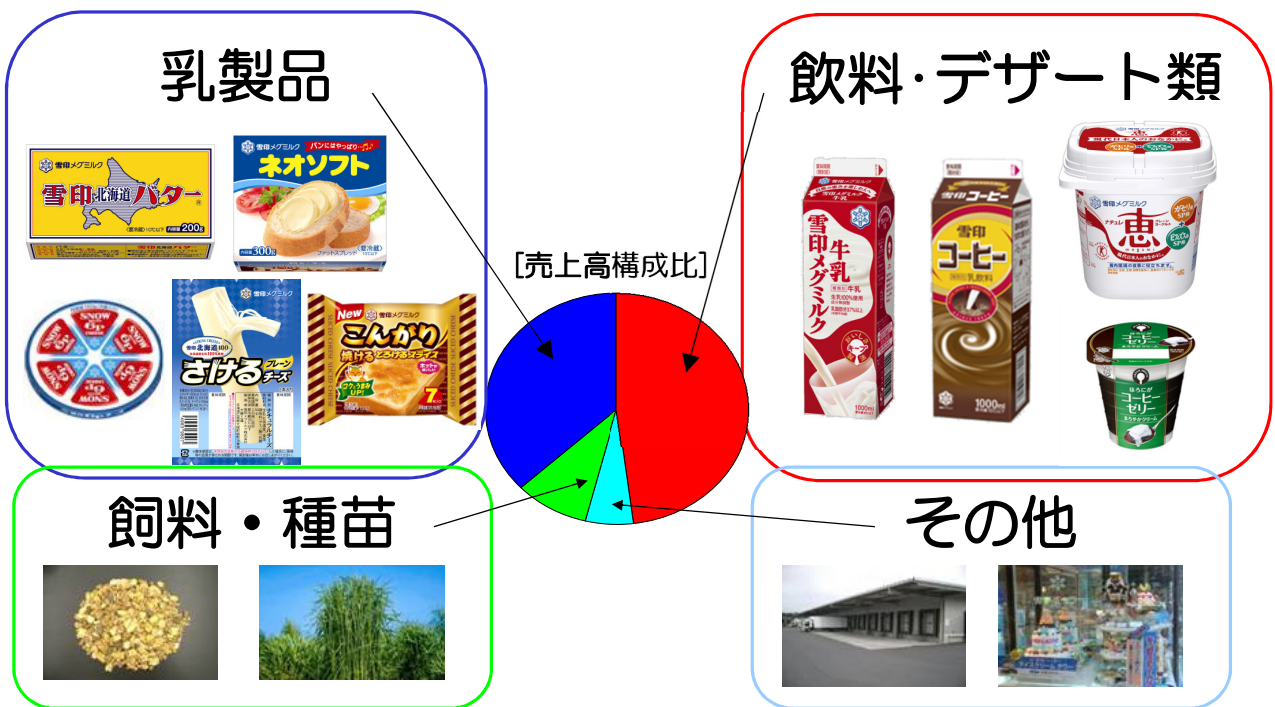
5. 株主・投資家のみなさまへ

10

事業のしくみ(概要)



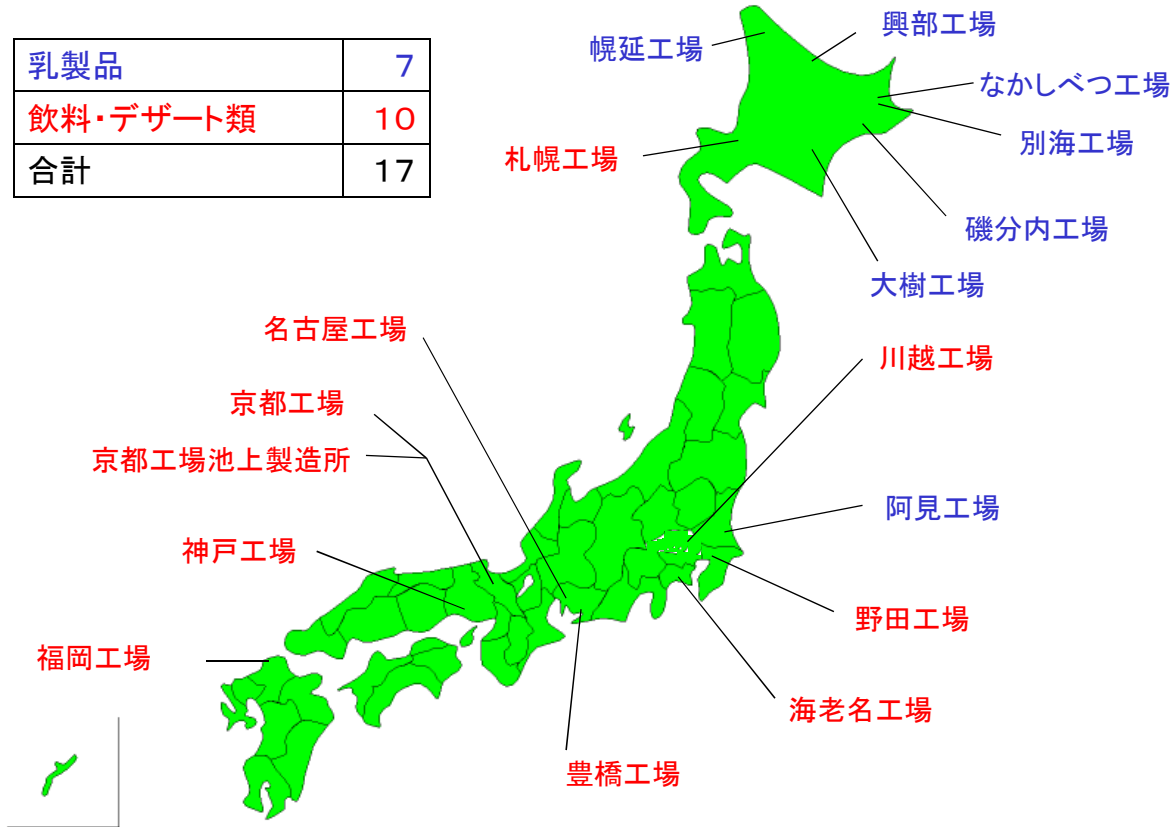
4つのセグメント



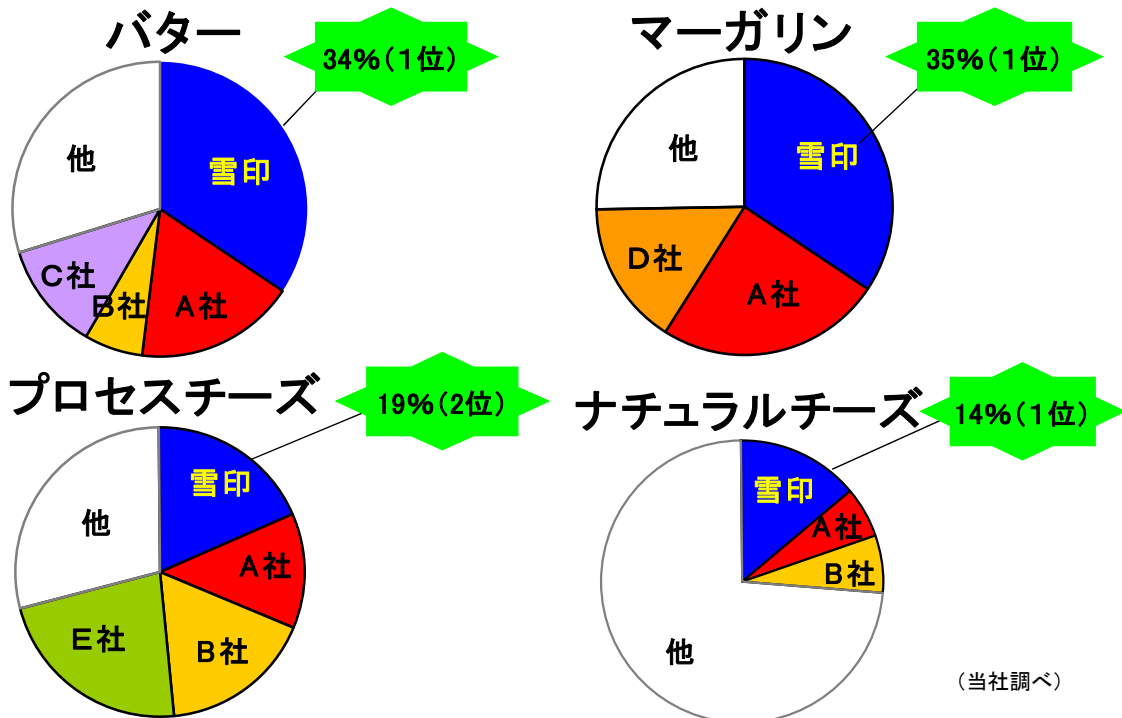
「乳製品」「飲料・デザート類」セグメントで約85%を占めます。

当社直営工場配置図

乳製品	7
飲料・デザート類	10
合計	17

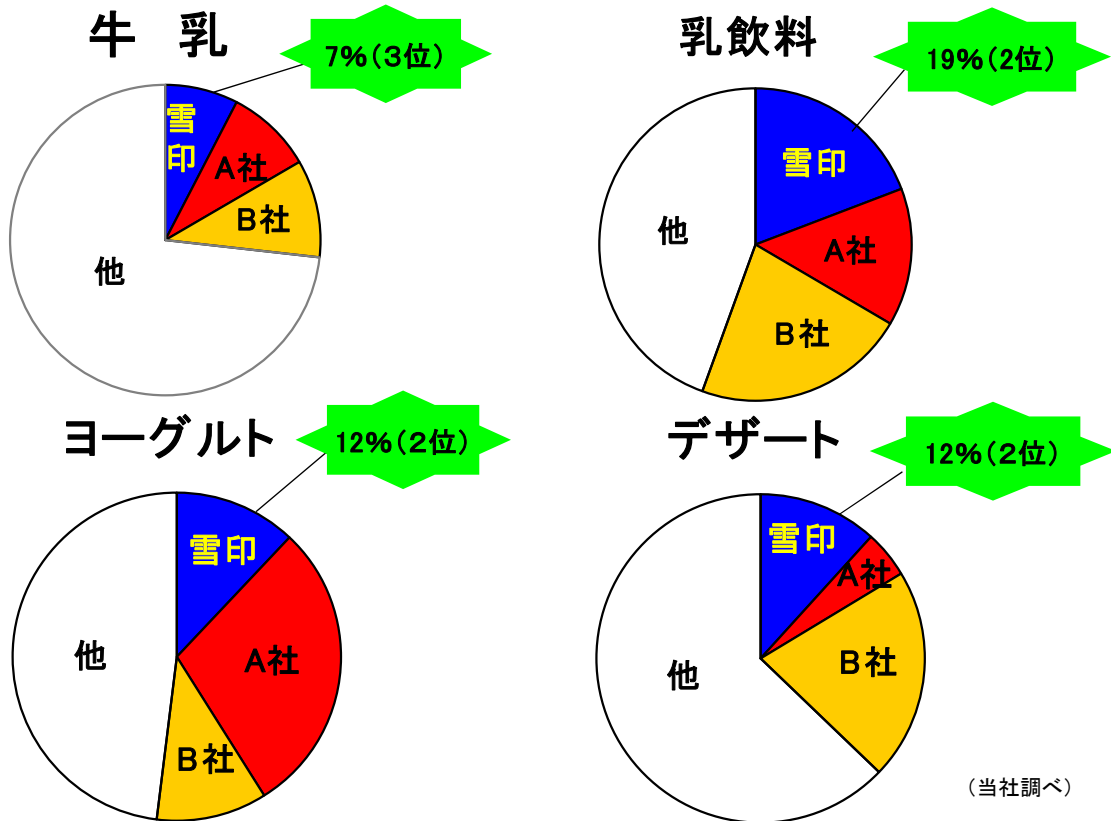


家庭用主要商品群シェア①



皆さまにご愛顧いただいている結果、家庭用主要商品群で、高い市場シェアを持っているのが当社の特長であり強みです。

家庭用主要商品群シェア②



業界をリードする研究・技術開発力

「乳」に関する研究開発を

「おいしさ」と「乳の機能性」

の両面で実施しています！

さけるチーズ製法



切れてるバター製法



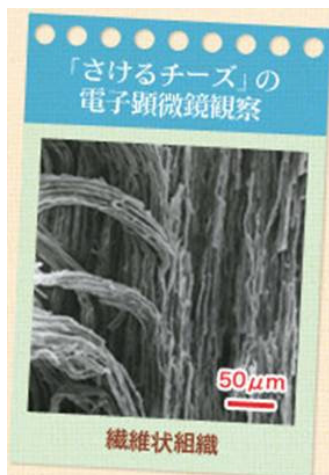
ガセリ菌SP株



MBP®



「さけるチーズ」が、きれいに気持ちよく“さける”のは、チーズ中のたんぱく質が 完全には分解されずに、ほどよく残った状態にして、それを伸ばして冷やすからなのです！



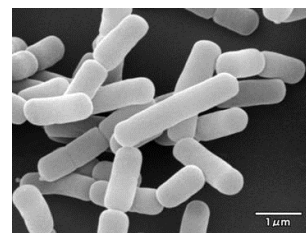
当社ホームページでは、さけるチーズの楽しい食べ方を紹介！
こちらは、「魔女のほうきスティック」

たまらなくクセになる食感！その秘密は、繊維状の組織です。

17

【主な学会発表】

- 2012.09.28 内臓脂肪蓄積抑制作用について
- 2012.10.16 歯周病に対する抗炎症作用について
- 2012.10.18 免疫系の活性化とストレス軽減効果について
- 2012.12.04 インフルエンザウィルスに対する感染予防効果について
- 2013.03.25 高脂血症を伴う過体重の日本人の食後脂質代謝改善効果について
- 2013.06.05 線虫の寿命延長とその作用機構について
- 2014.10.09 インフルエンザウィルスの感染予防効果メカニズム解明について
- 2015.07.17 ヒト試験で脂質排出作用を確認



【機能性表示食品として受理】

- 2015.05.25届出 ガセリ菌SP株ヨーグルト3品
- 2015.06.15届出 ガセリ菌SP株ヨーグルト1品

引き続き、乳製品を通じて、人々の食と健康を支える研究に取り組みます。

18

“ガセリ菌SP株が内臓脂肪を減らす”

乳酸菌での確認は、**世界初!**

機能性表示食品の届出が受理された
ガセリ菌SP株ヨーグルト4品



(ドリンクタイプ)



(個食タイプ)



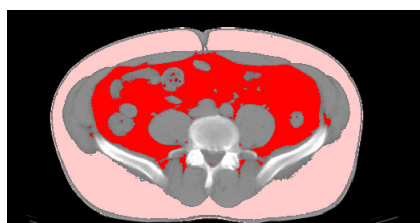
(アロエ)



(豆乳仕立て)

摂取前後の腹部断面積

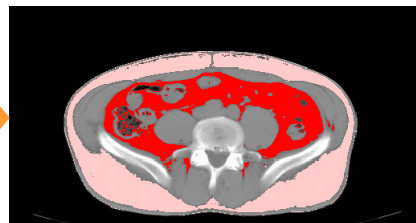
ガセリ菌SP株が入った
ヨーグルト摂取前



内臓脂肪(赤): 135.8cm² (100)

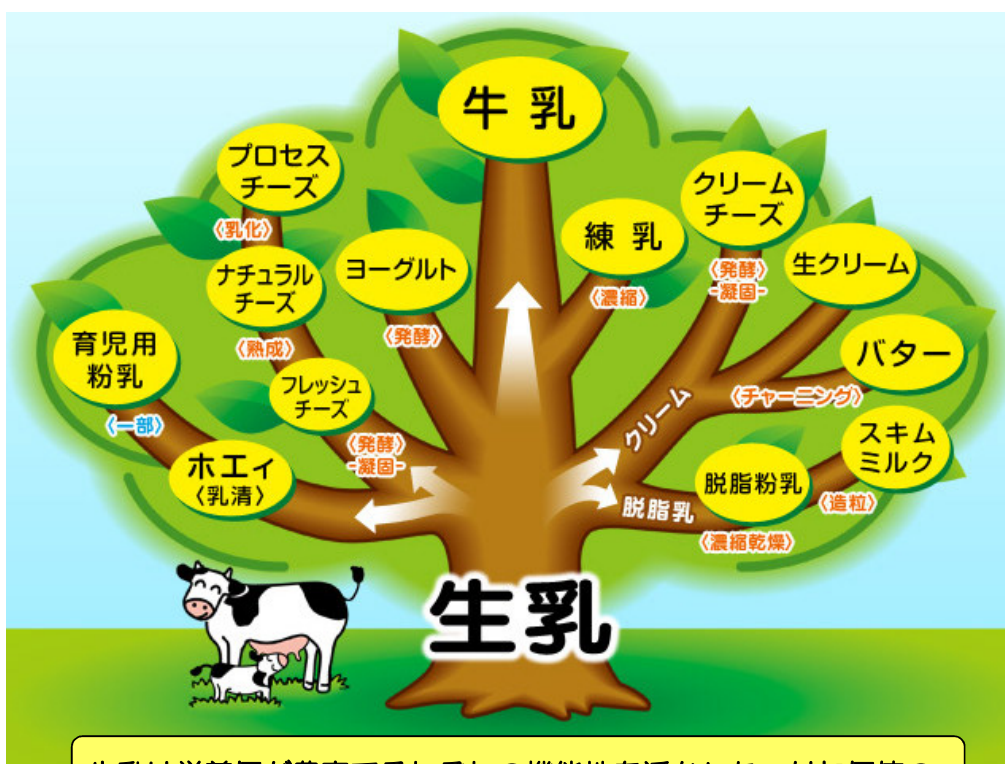
もっとも効果のあった
被験者のCT

ガセリ菌SP株が入った
ヨーグルト摂取12週間後



内臓脂肪(赤): 83.0cm² (61.1)

ミルクの木



生乳は栄養価が豊富でそれぞれの機能性を活かした、付加価値の高いおいしい商品に生まれ変わっていきます。

1. 会社概要・沿革

2. 事業内容

3. 中期経営計画（平成26年度～平成28年度）

4. 業績の状況

5. 株主・投資家のみなさまへ

21

中期経営計画（平成26年度～平成28年度）

平成28年度目標数値

連結営業利益

130～150億円

連結EBITDA

310～330億円

戦略の柱

(1) 事業構造改革

(2) 戦略投資設備の最大活用

(3) 成長分野の事業拡大

(4) 機能強化と体制整備

22

重点カテゴリー

乳飲料



ヨーグルト



ナチュラルチーズ

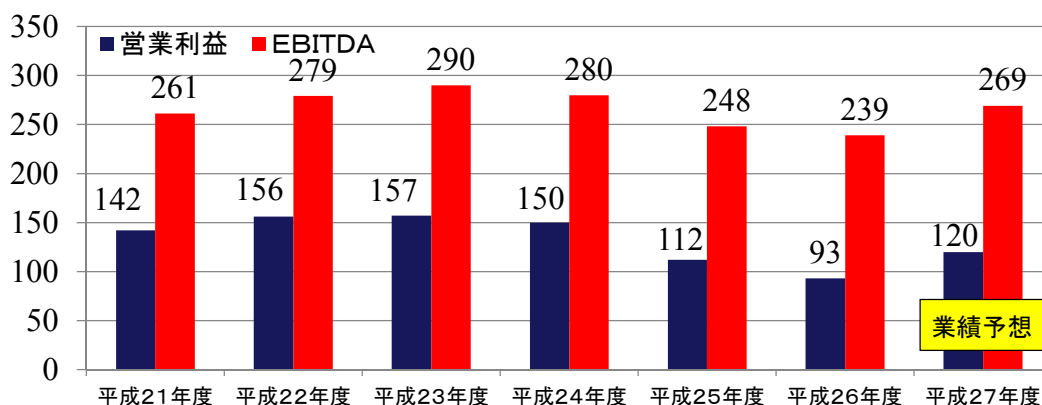
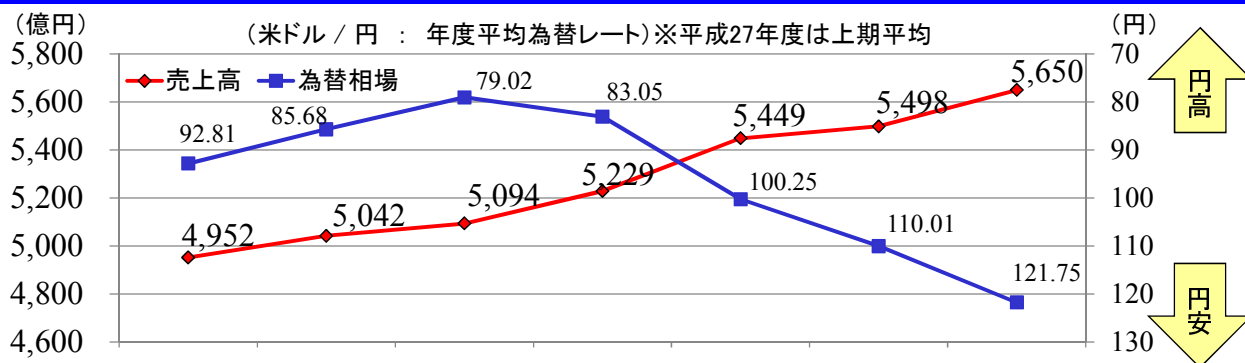


プロセスチーズ

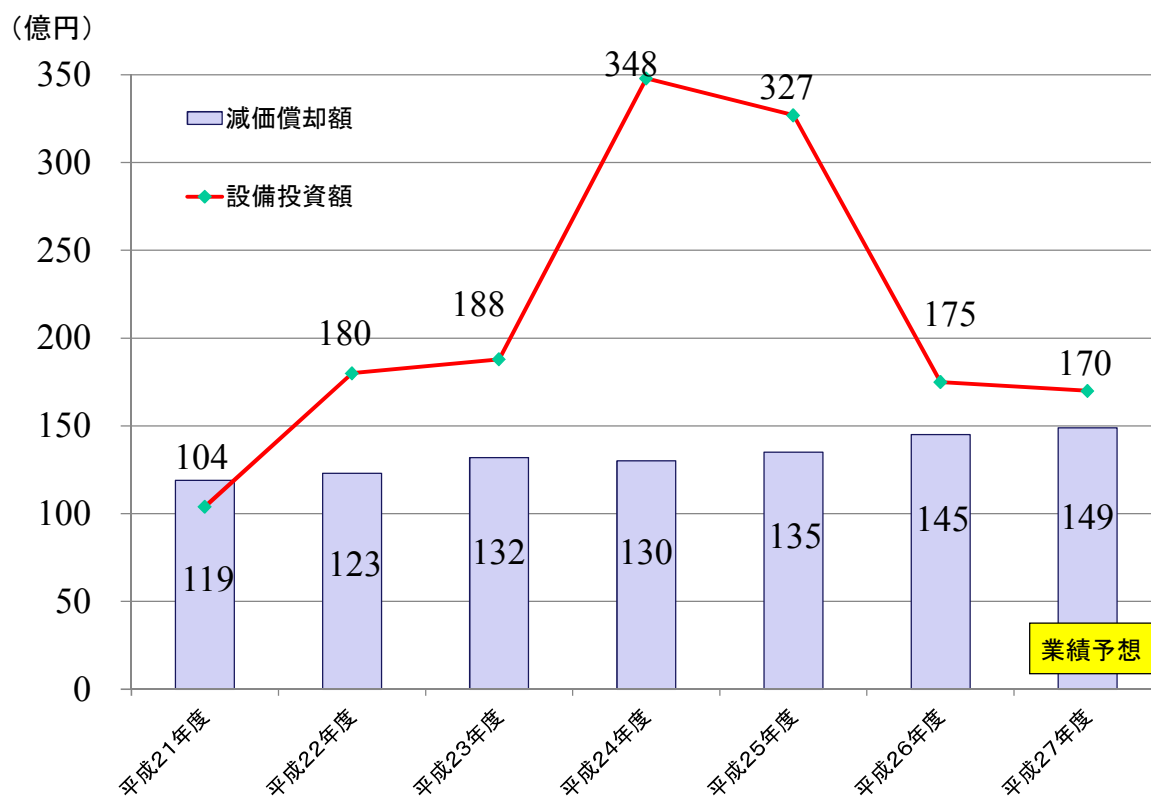


- 1. 会社概要・沿革
- 2. 事業内容
- 3. 中期経営計画（平成26年度～平成28年度）
- 4. 業績の状況
- 5. 株主・投資家のみなさまへ

連結業績推移①



連結業績推移②



第2四半期(累計)の連結業績



1. 経営成績

(億円、%)

	平成27年 3月期	平成28年 3月期	増減額	前期比
売上高	2,768	2,906	+137	105.0
営業利益	51	75	+24	148.3
経常利益	55	72	+16	130.2
純利益※	22	117	+94	511.8

※親会社株主に帰属する四半期純利益

2. セグメント別

(億円、%)

	乳製品		飲料・デザート類		飼料・種苗		その他	
	実績	前期比	実績	前期比	実績	前期比	実績	前期比
売上高	1,084	107.3	1,391	104.1	244	98.4	185	108.2
営業利益	44	123.6	11	+	10	92.7	8	189.3

27

雪印メグミルク(単体)の部門別売上高



(億円、%)

	平成27年度		(参考)平成26年度	
	上期	前期比	上期	通期
乳食品	609	103.1	590	1,251
(内 バター)	109	101.9	107	219
(内 チーズ)	344	104.8	328	691
油脂(マーガリン)	70	102.2	69	148
市乳	1,067	103.3	1,033	1,979
(内 白物飲料)	430	102.5	419	801
(内 色物飲料)	239	93.2	257	454
(内 ヨーグルト)	267	111.9	238	460
その他	10	98.3	10	28
合計	1,758	103.2	1,704	3,408

28

利益増減要因の内訳①〔連結営業利益〕



平成28年3月期 第2四半期(累計)

前期比較

前期	当期	増減額
51	75	+24

(億円)

増益要因 合計		+78	減益要因 合計		△54
販売単価差	+57	+45	乳価差	△31	△16
コストダウン		+12	資材単価差等		△8
販売物量増加による利益増	+12	ロジスティクス費用の増加	△7		
製品構成差		+9	宣伝促進費の増加		△22
			その他		△1

29

利益増減要因の内訳②〔連結経常利益以下〕



平成28年3月期 第2四半期(累計)

(億円)

項目	前期	当期	増減額	主な増減要因
営業利益	51	75	+24	
営業外損益	+4	△3	△7	・為替差益△7
経常利益	55	72	+16	
特別損益	△12	+99	+112	・関係会社事業損失△9 ・工場再編損失+7 ・固定資産売却益+115
税引前利益	43	172	+128	
純利益※	22	117	+94	

※親会社株主に帰属する四半期純利益

30

平成28年3月期(27年度)連結業績予想

1. 経営成績

(億円、%)

項目	平成27年 3月期	平成28年 3月期予想 (10/22公表)	増減額	前期比
売上高	5,498	5,650	+151	102.8
営業利益	93	120	+26	127.9
経常利益	104	120	+15	114.9
純利益※	39	140	+100	356.1

※親会社株主に帰属する当期純利益

3. 配当

普通配当	30円
連結配当性向	14.5%

2. セグメント別

(億円、%)

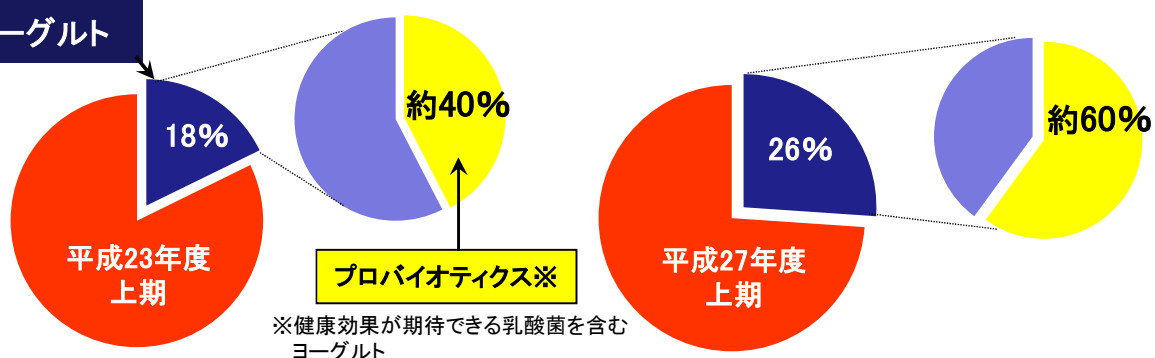
項目	乳製品		飲料・デザート類		飼料・種苗		その他	
	業績予想	前期比	業績予想	前期比	業績予想	前期比	業績予想	前期比
売上高	2,210	103.7	2,620	102.5	470	99.0	350	103.6
営業利益	99	106.4	△0	+	9	81.9	12	197.8

31

事業構造改革

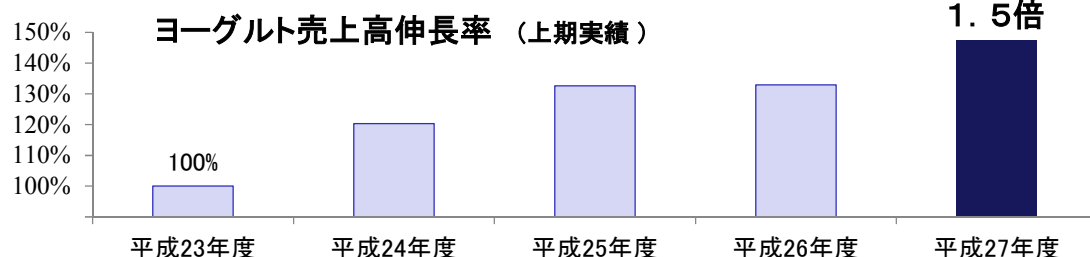
高付加価値商品の販売拡大による「プロダクトミックスの改善」

ヨーグルト



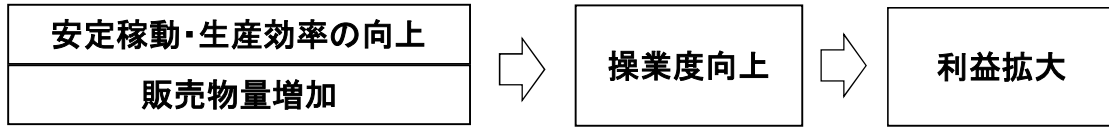
家庭用市乳部門における
ヨーグルトの構成比

平成23年度比

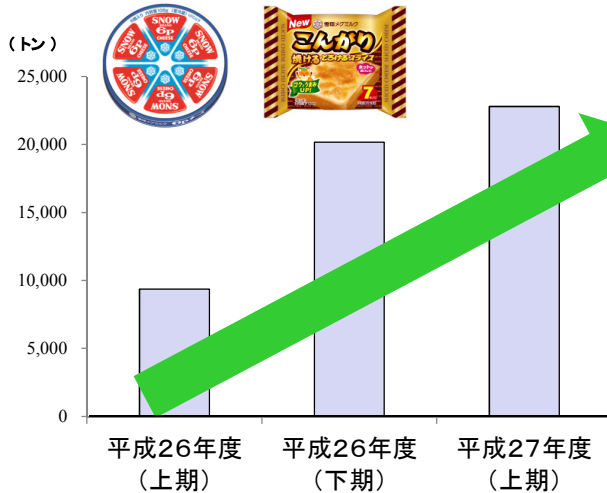


32

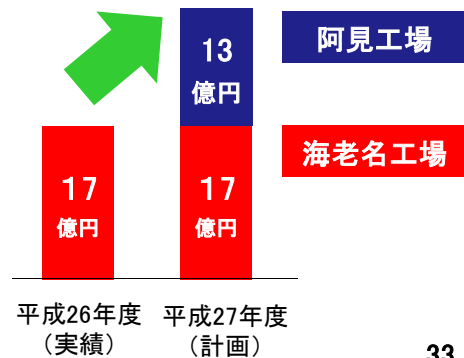
「安定稼働・生産効率の向上」「販売物量増加」による利益拡大



阿見工場の生産量推移



工場集約に伴う
合理化メリット額推移



成長分野の事業拡大①

継続成長分野の事業拡大

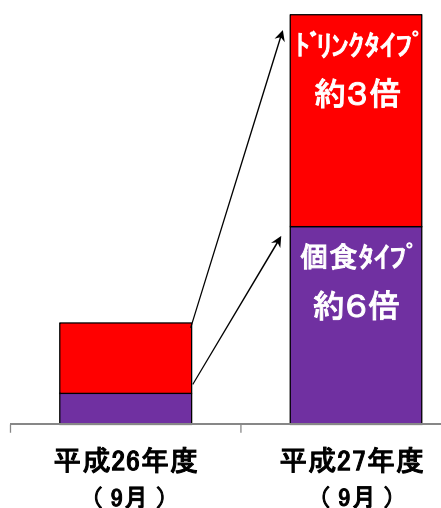
ヨーグルト

機能性表示食品制度の活用

“ガセリ菌SP株が内臓脂肪を減らす”

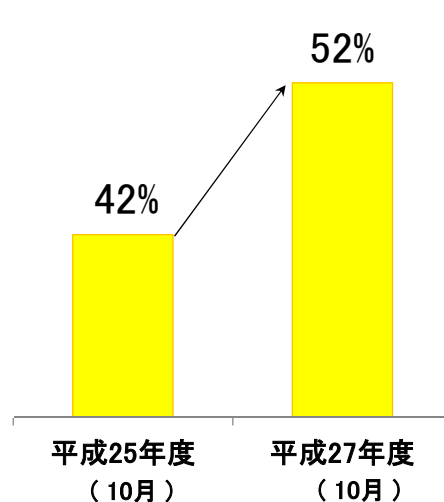
ガセリ菌SP株ヨーグルト

売上高 (前年同月比)



ガセリ菌SP株の認知率

(当社調べ)



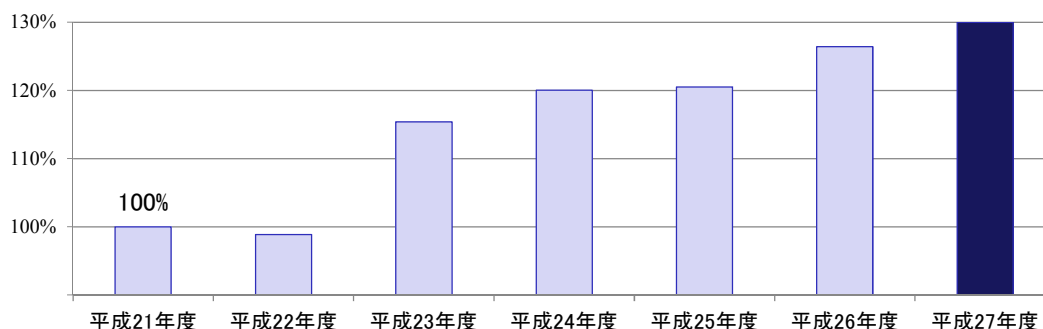
成長分野の事業拡大②

継続成長分野の事業拡大

ナチュラルチーズ

平成21年度比
1.3倍

ナチュラルチーズ売上伸長率（上期実績）



- さけるチーズの販売強化
- 新商品およびテレビコマーシャルの投入



成長分野の事業拡大③

新規分野の事業拡大

海外事業

粉ミルク事業

- 新商品投入などによる販売強化
- 商品多様化や新規市場開拓等の取組推進



プロセスチーズ事業

- インドネシア市場の展開強化
- 商品ラインナップの拡充



機能性食品事業

- 「MBP®」のアカデミックマーケティングの推進
- 通販チャネルの強化 … 平成27年3月 資本・業務提携
- 機能性素材の活用

千趣会グループ



他社との連携の取組み



平成24年2月 共同取組

よつ葉乳業グループ

酪農生産の基盤安定

生産

物流

資材調達

平成24年5月 業務提携 平成24年11月 資本・業務提携

協同乳業グループ

コスト競争力強化

生産

物流

資材調達

営業

平成26年9月 資本・業務提携

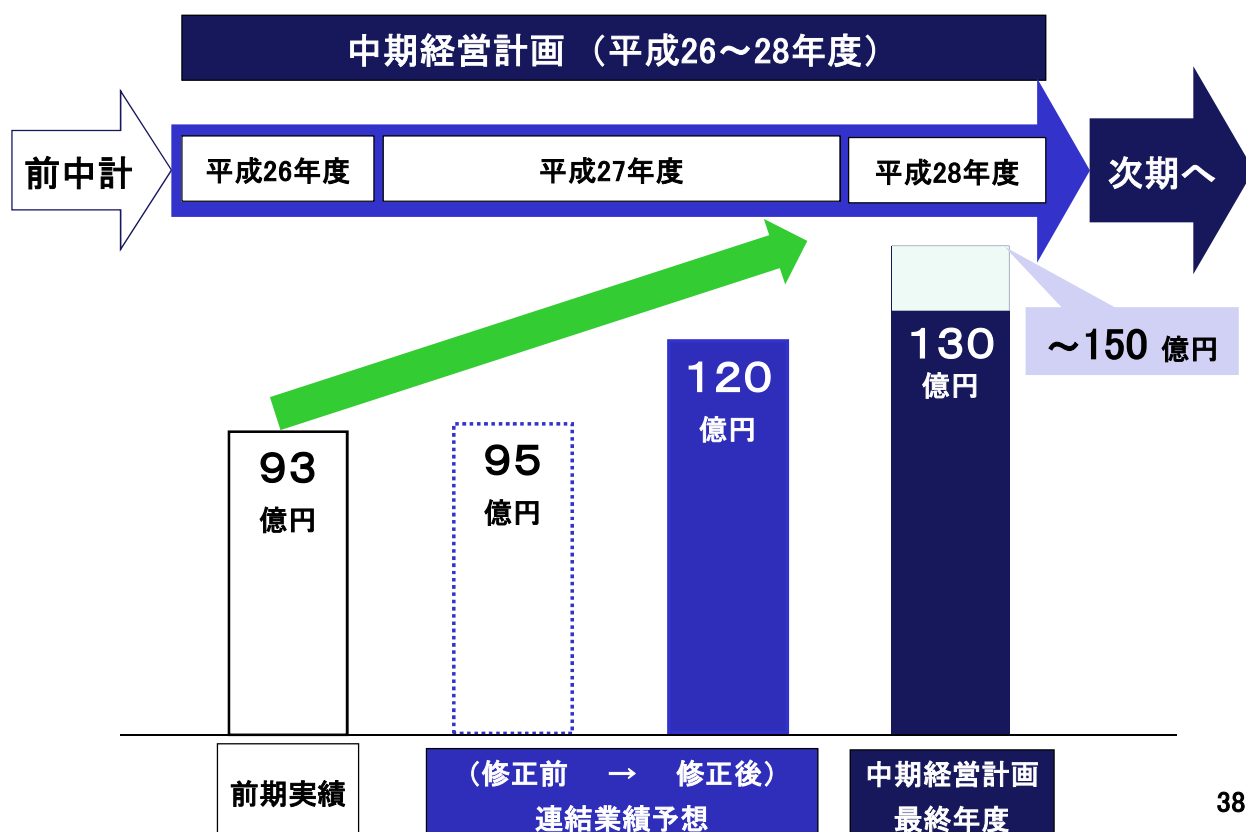
SBSホールディングスおよびSBSフレック

物流

乳製品・市乳等の製品輸送インフラの安定維持

37

連結営業利益の推移



38

TPPについて①

主要乳製品の関税措置の主な内容

主要乳製品	主な内容
バター 脱脂粉乳	・既存WTOの枠組みは維持し、追加輸入の範囲内で TPP枠を新設
ホエイ	・セーフガードを設け、完全撤廃
チーズ	・ゴータチーズ、チェダーチーズ、クリームチーズ等の 関税の段階的な撤廃 ・モッツアレラ等、カマンベールは、現状維持 ・プロセスチーズは、国別関割を設けるものの現状維持
全粉乳 バターミルクパウダー	・TPP枠の新設
煉乳	・TPP枠の新設

39

TPPについて②

環境変化への対応のための当社の取組み

1. 乳の付加価値拡大による国内酪農基盤の安定化
2. プロダクトミックスの最適化による乳資源の有効活用
3. 乳資源の調達機能と体制の整備



今後も現行の取組みを継続

40

1. 会社概要・沿革

2. 事業内容

3. 中期経営計画（平成26年度～平成28年度）

4. 業績の状況

5. 株主・投資家のみなさまへ

41

社会貢献活動①

酪農と乳の歴史館（札幌市東区苗穂町）

- 日本の酪農、乳業の発展の歴史をお伝えします。
- 平成16年に北海道遺産に、館内の史料は平成21年に国の近代化産業遺産に登録されています。
- 毎年約2万人の見学者をお迎えしています。



↑ 勝源(カツゲン)神社



北海道のロングセラー商品
「ソフトカツゲン」 →



～ 見学のご案内 ～

☆予約制 011-704-2329
(電話受付 9:00～17:00)

☆無料です。

☆土・日・祝祭日はお休みです。

42

社会貢献活動②

スキージャンプ部の活動を通じたスポーツ振興

雪印メグミルクスキー部



43

社会貢献活動③

雪印こどもの国牧場

開園 昭和40年5月5日 (今年で開園50周年)

所在地 神奈川県横浜市青葉区奈良町700 こどもの国内



新牛舎(平成26年4月リニューアル)



牛舎を見学される両陛下
案内は雪印こどもの国牧場の手島社長

44

特殊ミルクの製造と供給

2013年2月に新医薬品工場を設立し、供給体制を整備。



株主・投資家のみなさまに①

当社ホームページのご紹介

雪印メグミルク 検索  クリック
<http://www.meg-snow.com/>

おいしく楽しも〜! 乳レシピ



雪印メグミルクのお料理レシピ



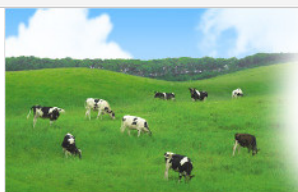
6Pチーズの磯辺焼きなど
たくさんのメニューを紹介!

今年、IRサイトを
リニューアルしました!

牛乳パック工作も
いろいろ紹介!



IR (株主・投資家情報)



個人投資家の皆さまへ
ひと目でわかる
「雪印メグミルク」



株主還元の基本方針

連結配当性向20%以上を目指します。

情報開示の基本方針

お客様・消費者、株主をはじめとするすべてのステークホルダーの信頼が得られるように、正確な企業情報を適時に開示し、透明性のある経営を実践いたします。

47

本日はありがとうございました！

未来は、ミルクの中にある。



本資料中の見通しや目標等、将来に関する記載事項は、本資料作成時点において入手可能な情報に基づいて作成したものであり、実際の業績等は、今後の種々の要因によって、本資料の記載事項と異なる場合があります。また、業績予想に関する数値等は、今後予告なしに変更されることがありますので、予めご承知おきください。

48